

平成22年2月

原田知実 学位論文審査要旨

主査 大坪 健 司
副主査 稲垣 喜 三
同 長谷川 純 一

主論文

St. John's wortがpilsicainideの薬物動態に及ぼす影響の検討

(著者：原田知実、王心慧、松田明子、高橋俊作、三浦典正、稲垣喜三、長谷川純一)

平成22年 米子医学雑誌 掲載予定

審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、種々の医薬品の体内動態に影響し、併用が問題となっているサプリメントであるSt. John's wortが、わが国で開発され最も使用頻度の高い抗不整脈薬pilsicainideの薬物動態に影響するかどうかについて、健常人ボランティアで検討したものである。その結果、St. John's wortの連用により末梢血リンパ球における薬物代謝酵素やトランスポーターのmRNA発現には明らかな影響が見られたものの、pilsicainideの薬物動態指標には問題となる影響は見られず、明らかな相互作用は認めないことを確認した。本論文の内容は、使用頻度の高い抗不整脈薬と不整脈患者が利用しやすいサプリメント併用の危険性の低いことを明らかにしたのみならず、薬物治療学分野において、明らかに学術水準を高めたものと認める。